

# 日本バレーボール学会 第22回総会報告

## 2016年度事業報告

### 1. 第22回大会の開催

▽期日：2017年3月11日（土）・12日（日）

▽場所：国士館大学 世田谷キャンパス

▽テーマ：

「2016 リオ五輪を総括し、2020 東京五輪を考える」

▽内容：

- ・特別講演 「建学の精神と大学の社会的責任  
～国士館 創立 100 周年を迎えて～」

講師 佐藤圭一（国士館大学学長）

- ・基調講演 「JVA2050年構想」

講師 木村憲治

（公益財団法人日本バレーボール協会会長兼事業本部長）

- ・シンポジウム

「2016 リオ五輪を総括し、2020 東京五輪への強化を考える」

シンポジスト

矢島久徳

（公益財団法人日本バレーボール協会男子強化委員長）

宮下直樹

（公益財団法人日本バレーボール協会女子強化委員長）

亀ヶ谷純一

（公益財団法人日本バレーボール協会指導普及委員長）

山口隆文（JFA 指導者養成ダイレクター）

宮嶋泰子（テレビ朝日スポーツコメンテーター）

- ・オンコートレクチャー 「2020東京五輪を見据えた指導」

松永理生（中央大学男子バレーボール部監督）

- ・一般研究発表 ポスターセッション 23 件

- ・参加者 約 130 名

- ・第 22 回総会

### 2. バレーボールミーティングの開催

▽期日：2016年8月6日（土）

▽場所：京都外国語大学第2分館

▽内容：

- ・講演

「世界をつなぐバレーボール～Same Volleyball Different Countries～」

講師 Godfrey Owese Okumu (WCup2015ケニア女子代表チームコーチ)

- ・事例報告 「国際交流とバレーボール」

報告①「ネパール復興支援バレーボール大会」

報告者 中嶋大輔（京都外国語大学）、重田大輝（京都外国語大学）

報告②「シンガポールでの交流活動」

報告者 佐藤国正（桐蔭横浜大学）

報告③「香港クラブチームのスポーツツーリズム(京都)」

報告者 内田和寿（京都光華女子大学）

- ・シンポジウム

「バレーボール活動を通じた国際交流 ～大学の現状と今後の展望～」

シンポジスト

Godfrey Owese Okumu

重田大輝（京都外国語大学）

佐藤国正（桐蔭横浜大学）

内田和寿（京都光華女子大学）

進行

吉田清司（専修大学）

- ・オンコートレクチャー

「英語によるバレーボール指導～指導に必要な英単語、英語表現～」

講師 Godfrey Owese Okumu (WCup2015 ケニア女子代表チームコーチ)

進行

内田和寿（京都光華女子大学）

アシスタント 京都外国語大学学生

モデルチーム 京都府立南陽高等学校女子バレーボール部

- ・参加者：約 40 名

### 3. 「バレーボール研究」の発刊および発刊準備、「ニュースレター」の発行

▽2016年06月30日付

バレーボール研究 18 巻 1 号発刊

原著論文 2 編、研究資料 4 編、指導実践報告 1 編

▽2017年05月01日付

バレーボール研究 19 巻 1 号の発刊準備中

▽2016年11月28日付 ニュースレター No. 23 発行

### 4. バレーボールに関する研究事業

▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

- ・日本バレーボール学会ホームページ上で会員のみ公開中

（要 ID・パスワード）

▽調査研究補助

- ・なし

### 5. 諸会議の開催

▽理事会

- ・第 1 回：2016年 8月 5日 京都外国語大学 第2分館

- ・第 2 回：2016年 9月 14日 メールによる持ち回り会議

- ・第 3 回：2016年 11月 5日 慶應義塾大学 日吉キャンパス

- ・第 4 回：2017年 1月 9日 慶應義塾大学 日吉キャンパス

- ・第 5 回：2017年 3月 11日 国士館大学 世田谷キャンパス

▽総会

- ・第 22 回：2017年 3月 12日 国士館大学 世田谷キャンパス

### 6. その他諸事業の実施

▽20周年記念事業「バレークロニクル」の出版

▽JVA 指導者教本

「コーチングバレーボール（基礎編）」の出版

▽公式サイト等の運用と整備 (<http://www.jsvr.org>)

▽日本学術会議との連携

▽日本バレーボール協会との連携

## 2016年 決算報告

### 1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
繰越金	1,621,448	1,621,448	2015年より繰り越し
会費	1,500,000	2,038,368	@5,000×399名分(過年度分を含む) 学生会員@3,000×20名分(過年度分を含む)(UC手数料-16,632)
大会余剰金	0	82,590	第21回学会大会:79,802 2016バレーボールミーティング:2,788
広告費	200,000	0	機関誌広告費
雑収入	1,000	20,439	預金利息・機関誌頒布
雑収入	0	0	
合計	3,322,448	3,762,845	

### 2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	500,000	256,032	諸会議経費・理事会主要役員会 交通費補助
事務費	300,000	180,463	会費銀行振替関連経費、振込手 数料、事務用品、web運営費、HP 管理費(業者委託)
通信費	150,000	50,590	郵送費、宅急便代等
大会補助費	600,000	600,000	2016バレーボールミーティング: 200,000 第22回大会:400,000
印刷費	100,000	0	学会封筒(角2・長3)
機関誌発行費	750,000	791,640	バレーボール研究18巻1号 ニュースレター23号
委員会経費	310,000	160,690	編集委員会160,690、渉外委員会0 企画委員会0、総務委員会0 文献データベース作成事業0
調査研究費	300,000	0	
予備費	300,000	0	香典・弔電等慶弔費
次年繰越金	12,448	1,723,430	
合計	3,322,448	3,762,845	

以上御報告申し上げます。

2017年3月11日

日本バレーボール学会  
総務委員会  
委員長 田中 博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御報告いたします。

2017年3月11日

日本バレーボール学会  
監事 柏森 康雄 印略  
廣 紀江 印略

## 2017年度 事業計画

### 1. 第23回大会の開催

▽期日：2018年3月17日(土)18日(日)

▽場所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス

所在地：愛知県名古屋市東区矢田南 4-102-9

### 2. バレーボールミーティングの開催

▽期日：2017年7月29日(土)

▽場所：富山県総合体育センター

▽テーマ：

「エンジニアリング・アプローチによる

バレーボールの技術・戦術指導」

-工学の立場から指導法の再構築を図る-

### 3. 「バレーボール研究」の発刊および「ニュースレター」の発行準備

▽バレーボール研究 19巻の発刊と 20巻発刊準備

▽ニュースレター No. 24号の発行

### 4. バレーボールに関する研究事業

▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用

▽調査研究補助

### 5. 役員の改選

### 6. 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載)

### 6. 公式サイト管理・運営

### 7. 国際交流事業の推進

### 8. 諸会議の開催

### 9. 関係諸機関との連携

▽日本学術連合との連携

▽日本コーチング学会との連携

▽日本バレーボール協会との連携

### 10. その他

## 2017年 収支予算

## 1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	前年予算	今年予算	
繰越金	1,621,448	1,723,430	2016年より繰り越し
会費	1,500,000	1,500,000	@5,000×300名分(概数)
大会余剰金	0	0	
広告費	200,000	200,000	機関誌広告費
雑収入	1,000	1,000	預金利息・機関誌頒布
<b>2017小計</b>	<b>1,701,000</b>	<b>1,701,000</b>	
合計	3,322,448	3,424,430	

## 2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	前年予算	今年予算	
会議費	500,000	500,000	諸会議経費、理事会・主要役員会交通費補助
事務費	300,000	350,000	会費銀行振替関連経費、振込手数料、事務用品、web運営費・管理費(業者委託)、選挙管理費
通信費	150,000	200,000	郵送費、宅急便代等
大会補助費	600,000	600,000	大会、バレーボールミーティング等の開催経費(大会400,000・バレーボールミーティング200,000)
印刷費	100,000	100,000	学会封筒・資料等の印刷費
機関誌発行費	750,000	750,000	「バレーボール研究19巻1号」発刊・ニュースレター発行
委員会経費	310,000	280,000	総務10,000、渉外10,000、企画50,000、編集180,000、文献データベース作成事業30,000
調査研究費	300,000	300,000	調査研究補助費、プロジェクト研究補助費
予備費	300,000	300,000	香典・弔電等慶弔費、国際会議準備費等
<b>2017小計</b>	<b>3,310,000</b>	<b>3,380,000</b>	
次年繰越金	12,448	44,430	
合計	3,322,448	3,424,430	

## 事務局だより

つい最近、東京 2020 オリンピック開催が決まったと思っていましたが、開催まであと3年になっていました。7年間という準備期間の半分以上がすでに経過しているのですね。この3年間もあつという間に過ぎてしまうでしょう。本学会も危機感を持って様々な事業に取り組んでいきます。

大変お待たせいたしました。2月に本学会 20 周年記念事業の『バレークロニクル バレーボール年代記』、日本バレーボール協会とのタイアップで編集協力した『コーチングバレーボール(基礎編)』が出版されました。是非、ご購入いただき、ご一読下さいますようお願い致します。また、3月に国士舘大学世田谷キャンパスで開催された第22回大会では、特別講演、基調講演、シンポジウム、オンコートレクチャー、22題の一般研究発表など充実したコンテンツが催され、横沢民男実行委員長をはじめとしたスタッフのご尽力により、約130名の参加者が満足する2日間の研究大会を開催することができました。メイン会場はもちろんのこと、情報交換会でも美味しい食事を交えながらじっくりと会員間の交流を深めることができました。

さて、2017年度の主な学会事業はバレーボールミーティングと第23回研究大会です。「2017バレーボールミーティング(7月29日開催)」は、富山県総合体育センター(富山市)にて「エンジニアリング・アプローチによるバレーボールの技術・戦術指導」をテーマに開催します。詳細につきましては学会HPの要項をご覧ください。多数のご参加をお待ちしております。また、2018年3月17・18日には、名城大学ナゴヤドーム前キャンパス(名古屋市)にて第23回研究大会を開催予定です。このような学会活動におきましては、会員の皆様のご理解、ご協力が欠かせません。積極的に参加いただくとともに、学会の活動に多くのご意見をいただければ幸いです。

なお、住所変更・所属変更があった場合は、学会HPの登録情報変更フォームより送信して下さい。「学会概要」→「入会のご案内」→「入会手続きはこちらから」→「登録種別」→「所在変更」を選択後、必要事項を入力)。また、機関誌・ニュースレター等が届いていない場合は、事務局までご連絡頂ければ幸いです。

私事ですが、来年3月のキャンパス移転に伴いまして、学会事務局の所在地を変更させていただくこととなります。新住所は分かり次第、HPなどでお知らせいたします。